

経済産業省が過去5年間全国で実証してきた中から、
新しいモビリティサービスを紹介します！

道内を含め、全国の取組を参考としながら、
地域の課題を解決する交通サービスとは何かを議論します！

スマートモビリティ シンポジウム in 函館

人口減少下の地域に求められる
公共交通とは？

2024年 2月9日 金 定員100名
参加無料

時間 13:30-15:00

場所：函館市勤労者総合福祉センター
サン・リフレ函館 2階 大会議室
函館市大森町2番14号

主催：経済産業省北海道経済産業局
後援：函館市

イベント申込方法



[https://mm-enquete-cnt.
meti.go.jp/form/pub/
hokkaido02/202402_
smamobi_sym](https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/hokkaido02/202402_smamobi_sym)

※電話、メールでのお申込みは事務局まで

2024年2月7日(水)
締め切り

プログラム

■事例紹介

「全国の公共交通課題とモビリティを起点とした
地域課題解決の進め方」

株式会社野村総合研究所
アーバンイノベーションコンサルティング部
主任コンサルタント 稲垣 仁美 氏

「函館市の公共交通の現状と課題」

函館市 企画部 計画推進室 交通政策課
課長 横山 敬一 氏

「ITを活用した公共交通支援の取組」

株式会社未来シェア 取締役
(公立はこだて未来大学 教授) 平田 圭二 氏

「モビリティサービスによる買物難民支援に向けた取組」
サツドラホールディングス株式会社 CEO 室
インキュベーションチーム リーダー 杉山 英実 氏

■パネルディスカッション

「函館市の交通課題解決に資する新しい移動サービスとは」

後日、経済産業省 YouTube チャンネル
(metichannel) にてアーカイブ配信

コーディネーター



株式会社野村総合研究所
アーバンイノベーションコンサルティング部
主任コンサルタント 稲垣 仁美 氏
2019年より、経済産業省と国土交通省が協働で立ち上げたプロ
ジェクト「スマートモビリティチャレンジ」の事務局業務に従事。
全国各地のモビリティサービスの事業推進を支援している。

パネリスト



函館市 企画部 計画推進室
交通政策課 課長 横山 敬一 氏
1992年函館市に入庁。観光部観光推進課長、港湾空港部港湾
空港振興課長の後、2020年より企画部にて公共交通担当課長
を務める。



株式会社未来シェア 取締役
(公立はこだて未来大学 教授) 平田 圭二 氏
東京大学大学院工学系研究科情報工学専門課程博士課程修了。
工学博士。2011年より「公立はこだて未来大学」教授、2020
年より大学発ベンチャー企業「株式会社未来シェア」取締役を
務める。



サツドラホールディングス株式会社 CEO 室
インキュベーションチーム リーダー 杉山 英実 氏
2017年「サツドラホールディングス」へ入社し、新規事業や
地域との連携事業を推進中。2022年から江差町にて実証中の
「江差 MaaS」ではプロジェクトリーダーを務めている。

お問い合わせ先

事務局 株式会社アカンパニーテクノロジーズ

E-mail : event_info@e-webinar.net

TEL : 080-2169-4010

営業時間 / 10:00 ~ 17:00 担当 : 高野